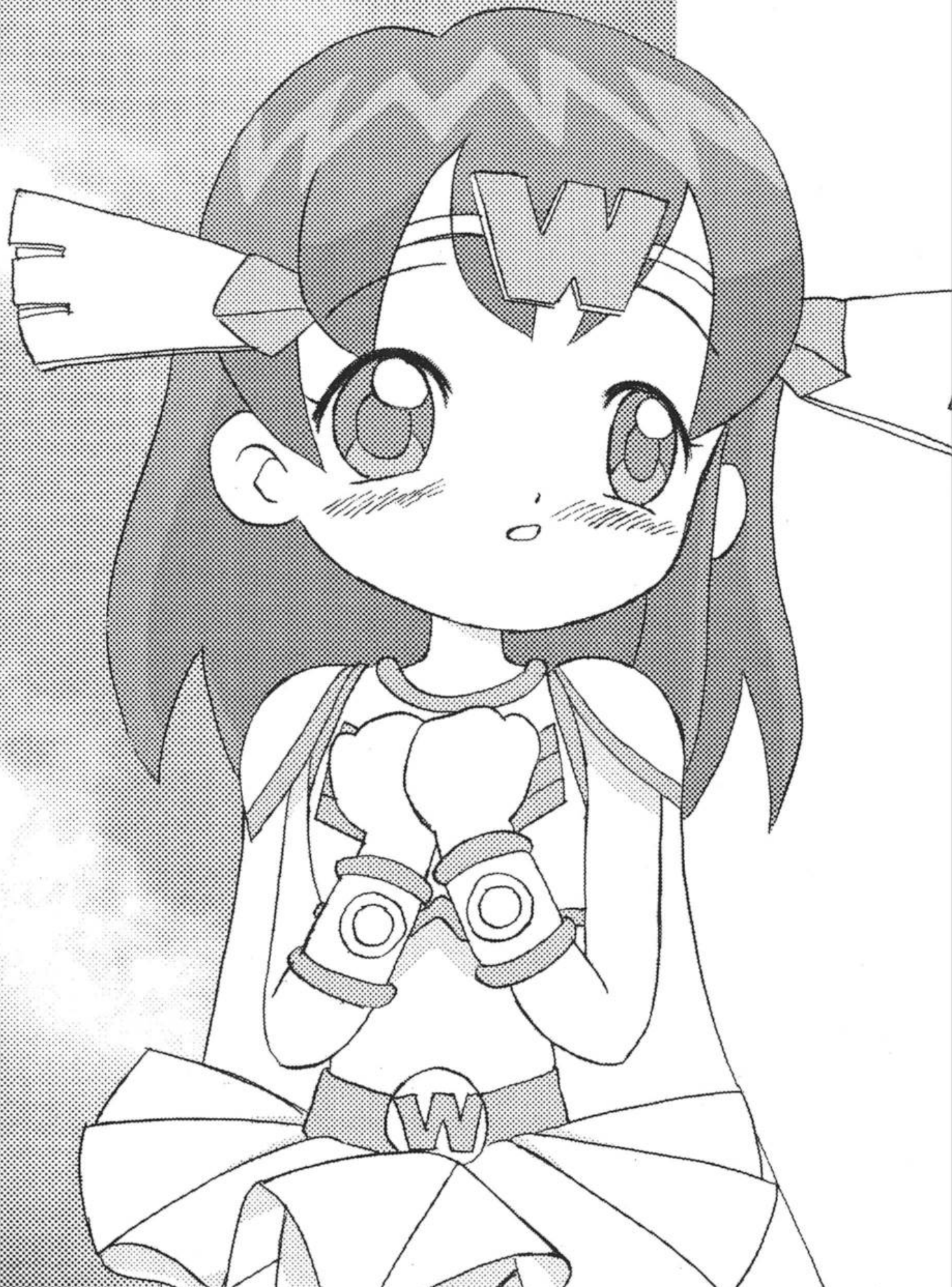


ADULT only



**Mix
Ribbon**

MixRibbon.9



本誌をお買い上げいただきありがとうございました。

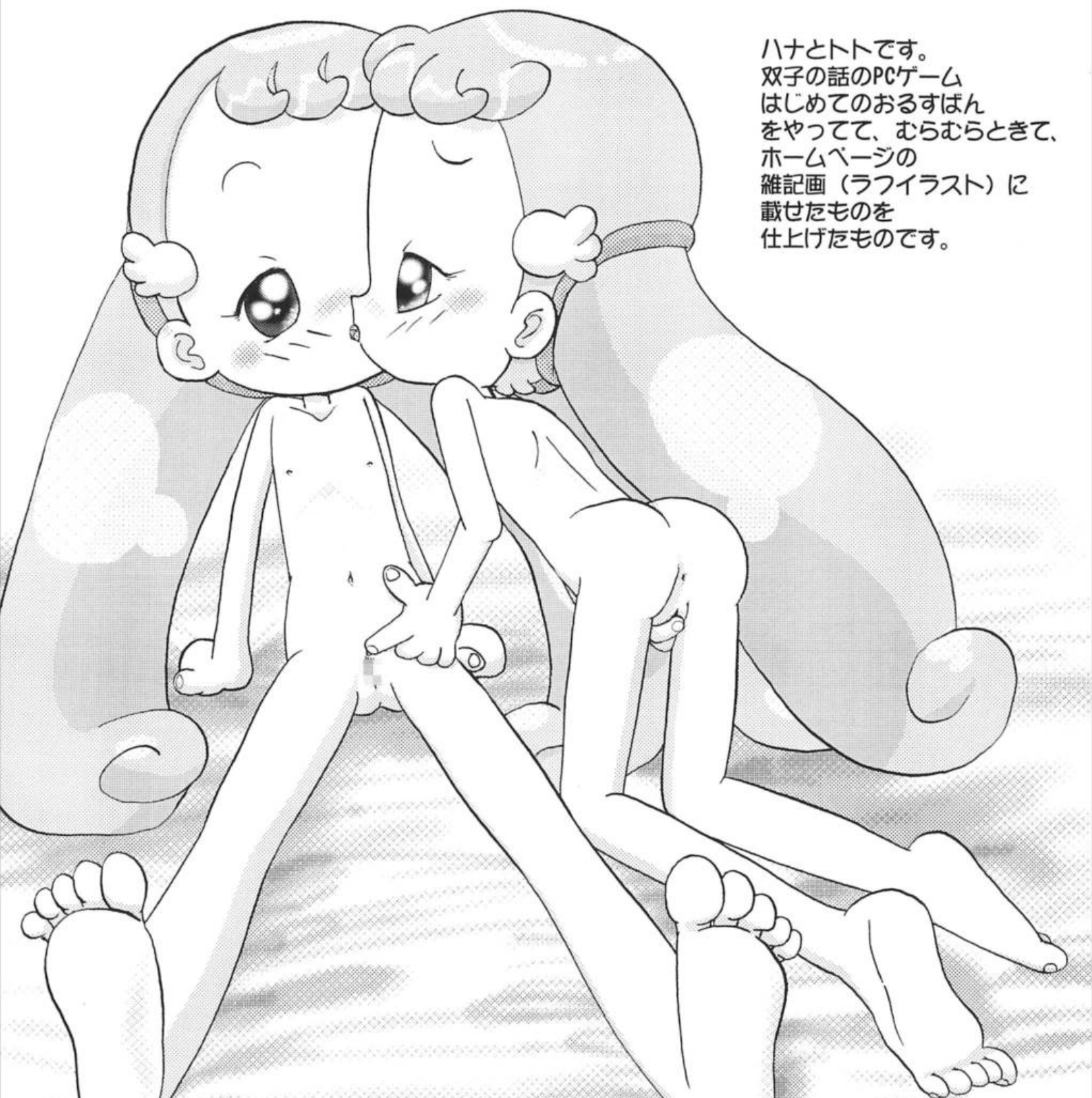
天野りぼんと申します。

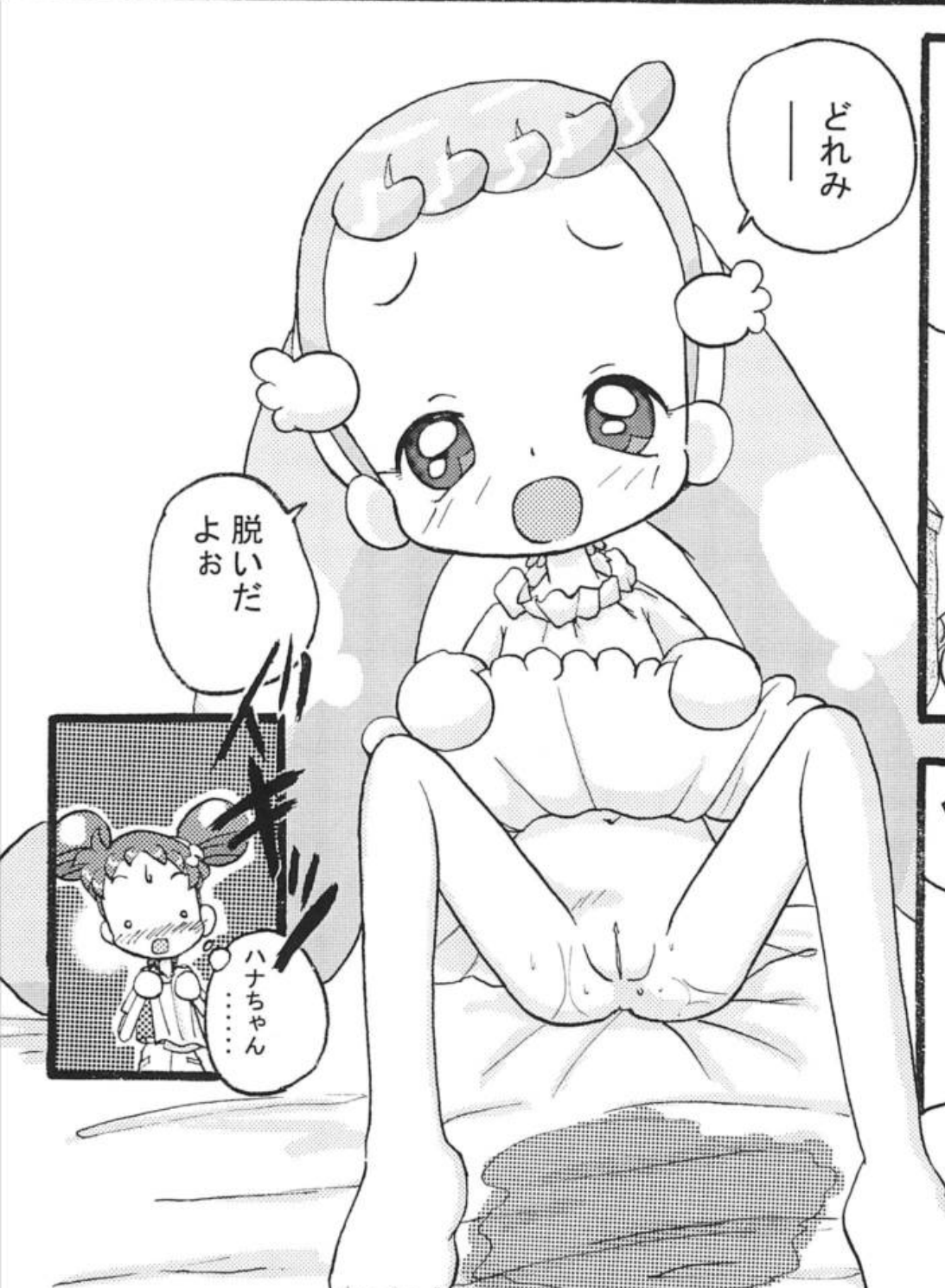
ついに、おジャ魔女どれみが、終わりを迎えます。振り返ると、長い期間なのですが、なんか、あっという間という感じがします。

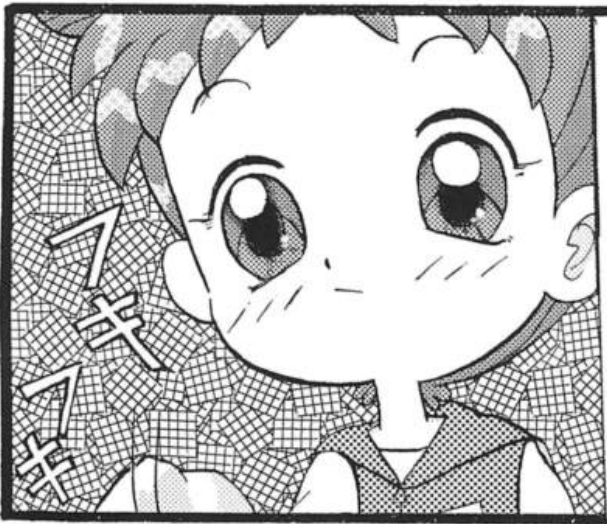
今回は、ハナちゃんメインの本となりました。どっかーんが始まって以来、子供の持つ純粋な気持ちで動きまわるハナちゃんの行動に目がくぎ付けになってしまい。かなり、はまってしまいました。

では、また、あとがきにて。

ハナとトトです。
双子の話のPCゲーム
はじめてのおるすばん
をやって、むらむらときて、
ホームページの
雑記画（ラフイラスト）に
載せたものを
仕上げたものです。



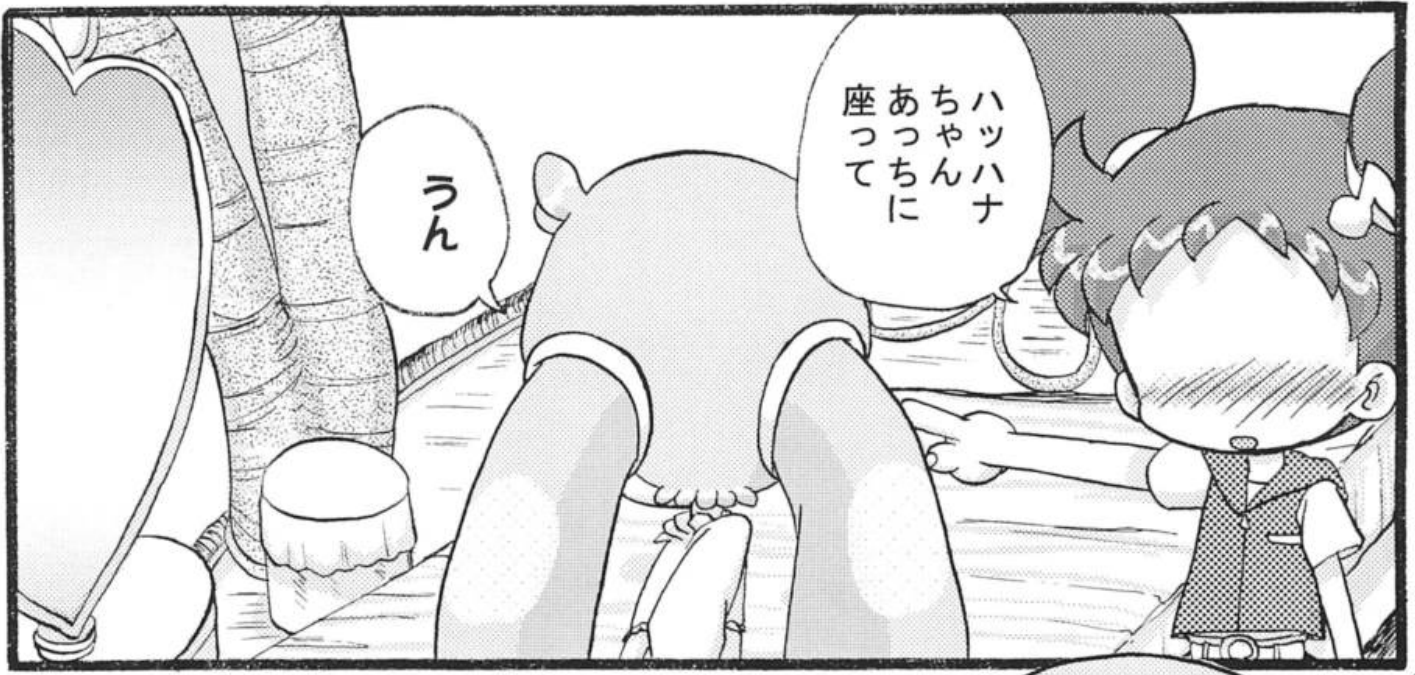




やだなあ ハナちゃんのは
ずーっと見てきたのに
なにどきどきしてるんだらう



そう ずーっと
.....





—すいすい—

あつ
どれみっ



ハナちゃんに
きたないとこなんて
ないんだよ



きれいに
してくれない



どれみー
ハナちゃんなんか
頭ヘンだよ



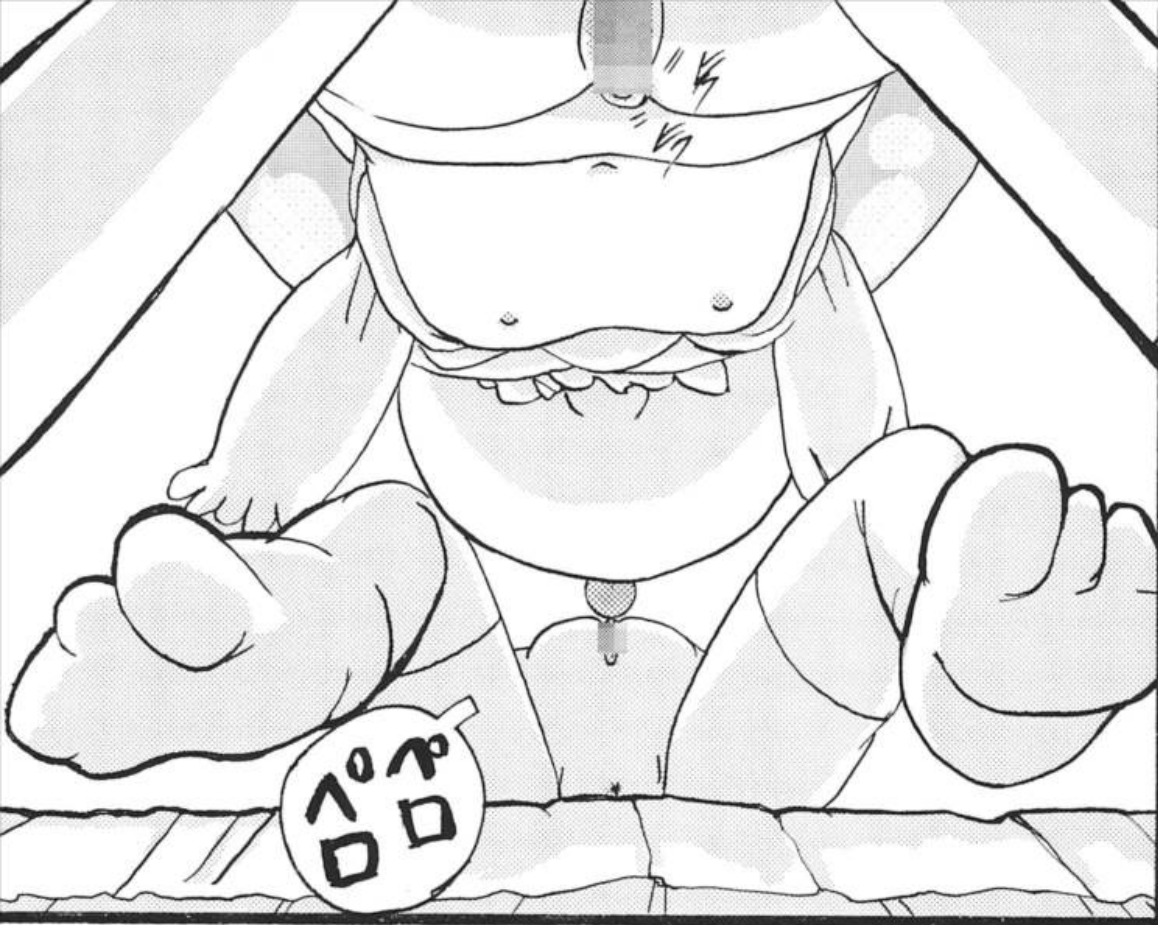
じゃっ
ハナちゃん



ハナちゃん
あたしもここ
ぬれて
きちやった

うあう

くば







ひっ

ハナちゃん
痛いのは最初
だけなんだよ

どいどい
どれどれ
よっ!

だから
ちよっと
我慢して



ぞっぞっ
そのまま
そのまま

あっひっ
ひっ
ぐっぐっ

ぞっぞっ



ハナちゃん
こわれ
ちゃうよお

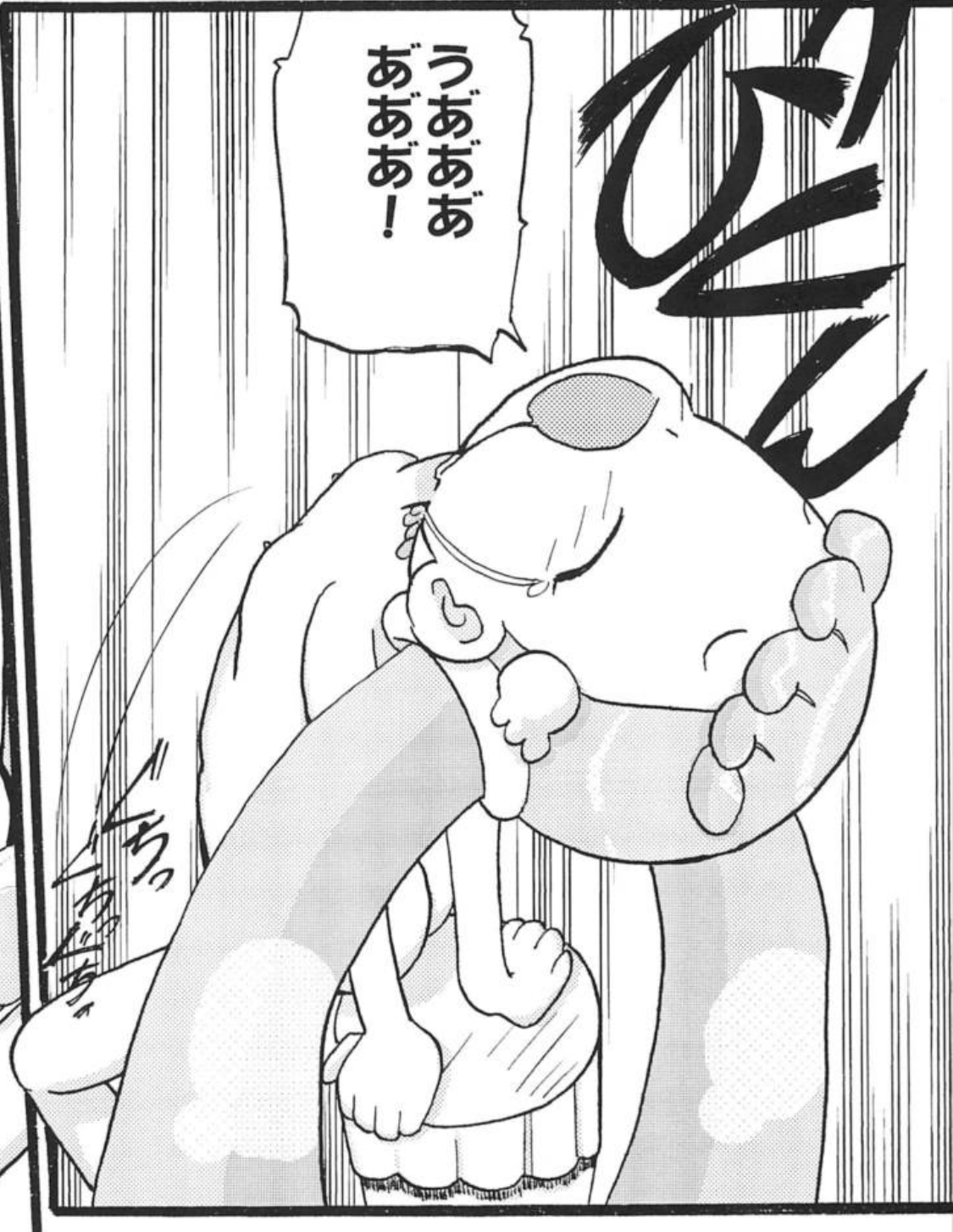
ズズズズズ



もっもっ
やめてえ



ふふふ
ハナちゃん
感じて
きちやっただ



うおおおお
ああああ!

びん



ハナちゃん
あとちよつと
だよ

あと
ちよつと
?



Vあつ

すっ
すっ
すっ
!

すっ
すっ
すっ
...



天田のどれみカードゲーム、1弾目は、購入して、1回だけ、やりました。
そのあとは、同人誌の原稿に追われて、残念なぶんがら、やってませんが、コンプする
ように日夜、情報は収集してます。しがし、ボックス特典のプロモカードには
まいりました。でもでも、コレクターの血が騒ぐというが、欲しいんですよねえ。
特に、おんぷのは。はあ。

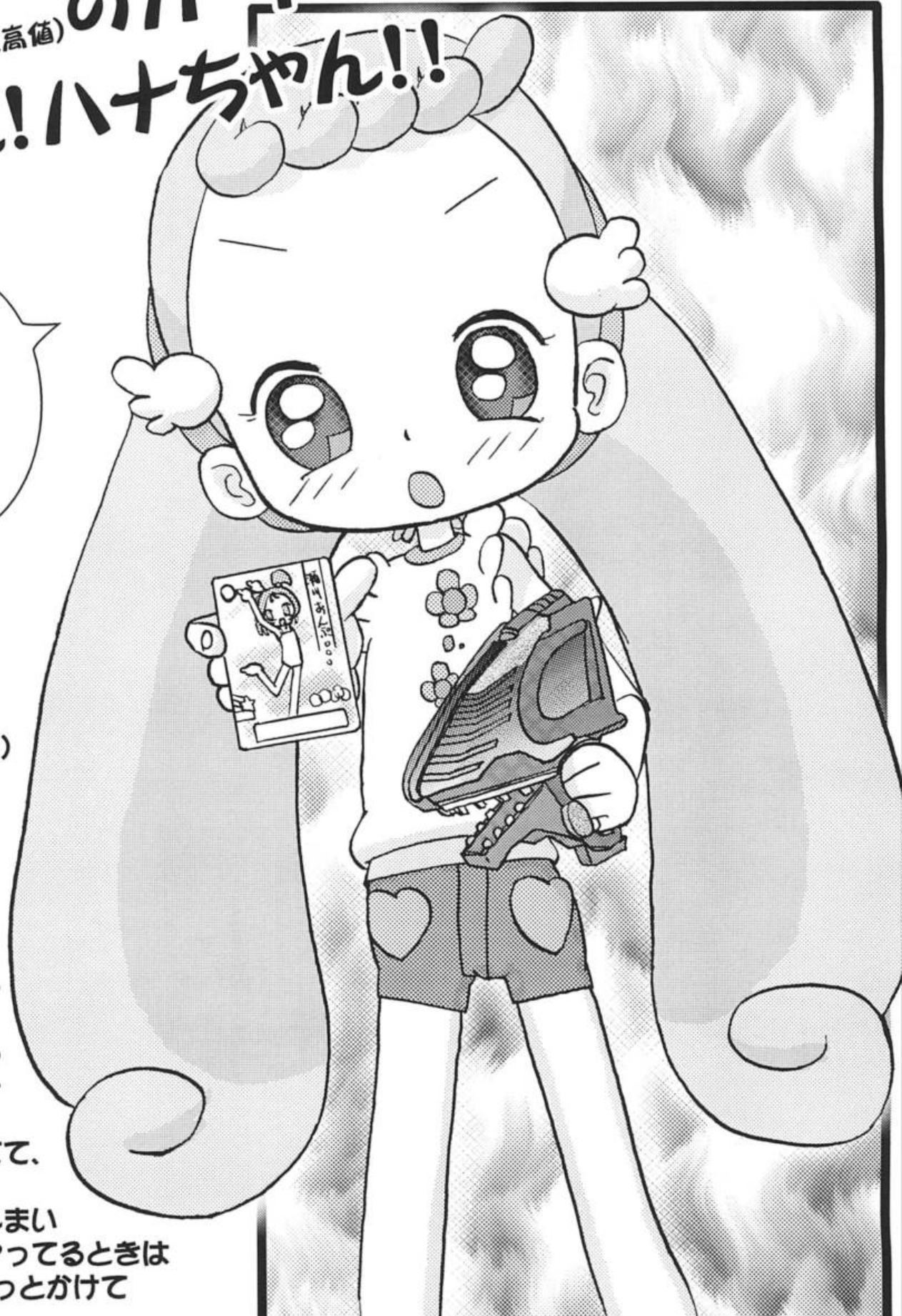
至高^(最高値)のカードで 戦え!ハナちゃん!!

戦わなければ
生き残れ
ないんだよお!

ハナちゃんが
持っているのは
おんぷのプロモ
カード(2弾目)
(表紙は1弾目
の持ってます)
と、ドラグ
バイザーツバイ

どれみの
前にやっている
仮面ライダー
龍騎で出てくる
カードリーダー
です。

龍騎もはまって、
DVDもお店で
全巻予約してしま
いました。原稿やってるときは
ブックCDをずっとかけて
聴いてます



おんぶのプロモカードは、1弾も2弾も能力高い（1弾は、マジックというネクラタル）ですね。

そこも魅力なんですが、イラストも書き起こして、良いんですよ。

1弾は、無印のころのおんぶを思い出すようなコンセプトの子悪魔、

2弾はイラストとしてすごいです。市場価格も子悪魔の約2倍と、どびっくり価格。

どーしよう。でも、欲しい。

どれみ、終わっちゃうんですけど2弾は、#となっているので、もーつとと、

どっかんまで、やるつもりなのではないでしょうか？商品だして出してもらって、

マーベラスでOVA作ってもらおうとかだったら、いいなあ。

そうそう、トレーディングコレクションライトが止まっているので、忘れないで、

完結して欲しいですよ。

☆1弾目のプロモはすべてそろえたんですね。で、2弾は、ボックスを6個買ったんですけど出たのが、なんと、あいこ 4枚、ももこ 2枚というぎゃふんなものでした。ももことハナをトレードしてもらったんで、実質、6箱で3キャラクターそろったことになるんですがトレードしてもらって

なければ、自分の運の悪さをのろいまくって、暴走しそうでした。

（情けなし……）

えーとね
多分いろいろと
事情があるのよ。
大人の事情かしらね

いーなあ おんぶちゃんの
カードは能力高いし、
人気も高いし。
あたしのは、最初のは
コケてるイラストだしね

ハナちゃん
使い方違うわ

サバイブ！





おんぶは
愛で地球を
救う・・・カナ?

マッ

おじゃ魔女 愛の小説

マジョパープルの 野望

テレビ局の控え室の一室

手を縛られ、壁から吊るされている感じのコマンダーレディ
イホワイト

かれん：「こ、こんなことして後でどうなると思っているんですか！」

男優：「うーん、かわいいねえ、怒った顔もすごくいいよ！」
男優はまったくこたえていない、それどころかかれんの体をいやらしく触りまわす。

男優：「すごく健康そうな足だねえ、すごくいい感じ……」
男優の手は太ももから付け根のほうへと上がっていく。

かれん：「あつ、いやっ！」

男優が下着の隙間から指を入れようとした時、思わずかれんは男優を蹴ってしまふ。

戦隊物のとがったブーツで手にキズを負う男優。

かれん：「あつ……！」

男優が見せたことのないくらい怖い顔になるのを見て思わず口をつぐむかれん

男優：「ま、まあいい……そもそも僕は無理やりって好きじゃないんだ……」

そう言うと男優はグラスにワインを注ぎ白い粉薬をパラパラと落とす。

それを指でかき混ぜながらかれんに近づいてくる男優。男優は薬入りのワインを口に含み、おもむろにかれんの唇を奪う。

かれん：「う！うううっ！」

かれんのはなをつまみ無理矢理口を開かせる男優

かれん：「う！うぶっ、ごくっ！」

薬入りのワインを飲み込まさせられてしまうかれん恐らくファーストキスであったであろう唇を奪われさらに得体の知れない薬を飲まされたという不安顔面蒼白のかれん。

男優：「じゃあねん、じつくりまってあげるからおとなしく、ていなさいよ！」

男優はどこから手に入れたのであろう控え室のカギをかけた部屋から出て行く。

一人取り残された控え室にかれんの嗚咽が静かに聞こえる。

かれん：「ううっ、えっえっ……ううっ」

しばらくして、カギがかかっているはずの部屋に誰かが入ってくる。顔を上げるかれん

ハナ：「ああっ！コマンダー……！」

驚嘆の声をあげている侵入者。

かれん：「あ、あなたは……」

ハナ：「ど、どうしたんだ！いったい」



数時間前、バトルレンジャーの撮影現場。キザな敵役の男優とかれんが何か話している。

男優：「どうなの？かれんちゃん、そろそろ大人の勉強とかしないでいいのー恋のひともしないと大女優にならないよー」

かれん：「わたし、まだそうゆうのって早いと思ってますから……」

男優：「いーじゃないですかあ、ドライブくらい、私、家まで送りますよー」

女性関係がかなりいいかげんで少女好きというアブナイ男優はかなりしつこく迫っている

男優：「ほら、いーから、いーから！」

男優は嫌がるかれんを無理矢理連れ出す。

かれん：「ちよつ、ちよつと！困ります！」

テレビ局の廊下

ハナ：「バトルレンジャー！バトルレンジャー！」

コマンダーレディホワイト姿でテレビ局をうろついているハナ。かれん：「ちよつと！放してください！！」

例の男優に無理やり引っ張られている感じのかれんを見つめる。

ハナ：「ああっ！コマンダー発見！！」

ハナは走り寄るが角を曲がったところで見失ってしまう。

ハナ：「あれ？おかしいなあ？」

首をひねるしぐさのハナ。

薄暗い控え室の中、駆け寄ってくるハナ

このとき初めてかれんが縛られているのに気づく

はな：「大丈夫か！コマンダー！」

かれんに近づくはな、だがかれんはかなり苦しそうだ。

はな：「待っている！今助けてやるぞー！」

その場にくず折れるかれん、それを受け止めるハナ
かれん：「わ、わたし……」

息遣いの荒いかれん

はな：「どうしたんだ！何があつたんだ！！」

ハナはかれんの表情をうかがおうと顔を近づけて呼びかける。

はな：「う、うむっ！」

突然唇を奪ってくるかれん

はな：「なつなにつ！」

慌てるハナをよそにかれんはそのままハナの唇をなめまわし口が開いた隙について、舌を入れてくる。

ちゅ。ぷちゅ。ぱ……

執拗に口を攻めつづけるかれん

ついに目がとろおんとしてくるハナ。しかしかれんはそのまま倒れこんでしまう。

ハナ：「ああっ！しつかりするんだ！！」

支え起こすハナ

かれん：「わ、わたし……どうしちゃったのかしら？」

かれんは自分の手を又の間に持つていくとしきりと弄っている。

かえん：「ああっ！い、いやあ……」

ハナ：「そ、そこが痛いのかつ？！」

ハナはかれんの足をぐいっと開かせる。





手をグーで握り締めてもじもじしているかれん。
はなはかれんの大事なところをじいじいと見ている。
そして濡れてビショビショになったショーツを横にずらし
かれんの大事な部分を直接覗き込むハナ。

はな：「すごく腫れてる……」

たしかにそこはすごく赤くなってぷっくりとしていた。

かれん：「いいいやあ！」

真つ赤になつて顔をかくすかれん。

しかし、しばらくもじもじしていた後おもむろに

かれん：「……な、嘗めて……お願い……」

と言う。

ハナ：「ええっ?!」

あそこを外気にさらされ、さらにハナにじいじいと見つめられて我慢しきれなくなるかれん。すぎるような目でハナを見つめる。

ハナは最初戸惑っていたが、やがて何かを決したように

ハナ：「う、うん分かった！」

と言いつつ口を近づけペロリと嘗める。

かれん：「ああっ！」

大きな声を上げ、体をびくつとしならせるかれん。

はな：「だ、大丈夫？」

すごく心配そうな顔でかれんを見上げるハナ。

かれん：「う、うん。も、もっとお願ひ」

まぢがついていると思いつつもかれんはもう我慢できない

はな：「わ、わかった……」

ハナはうなづくとペロ。ペロと一生懸命なめだす。

かれん：「あつ、ああっ! ああああああつ!」

すごく反応するかれん

はな：「コマンダー、我慢して！」

ハナは一生懸命励ます

かれん：「う、うん……」

頬を赤く染めながら頷くかれん。

やがてぷくつと膨らんでくるかれんの陰核

かれんの陰核だけ集的にペロ。ペロするハナ

かれん：「ひっひいひいっ！」

たまらず悲鳴をあげるかれん

かれん：「ちょ ちょっ ああっ だめっ いっ いっ ひいひい

っ……」

かりつ、一生懸命嘗めていたハナだったが思い余つて歯を当ててしまう

かれん：「あ ああああああつ！」

かれんの体は大きく3回ほどはねると小水をほとばし

らせる。

びしやっびしあああああつ

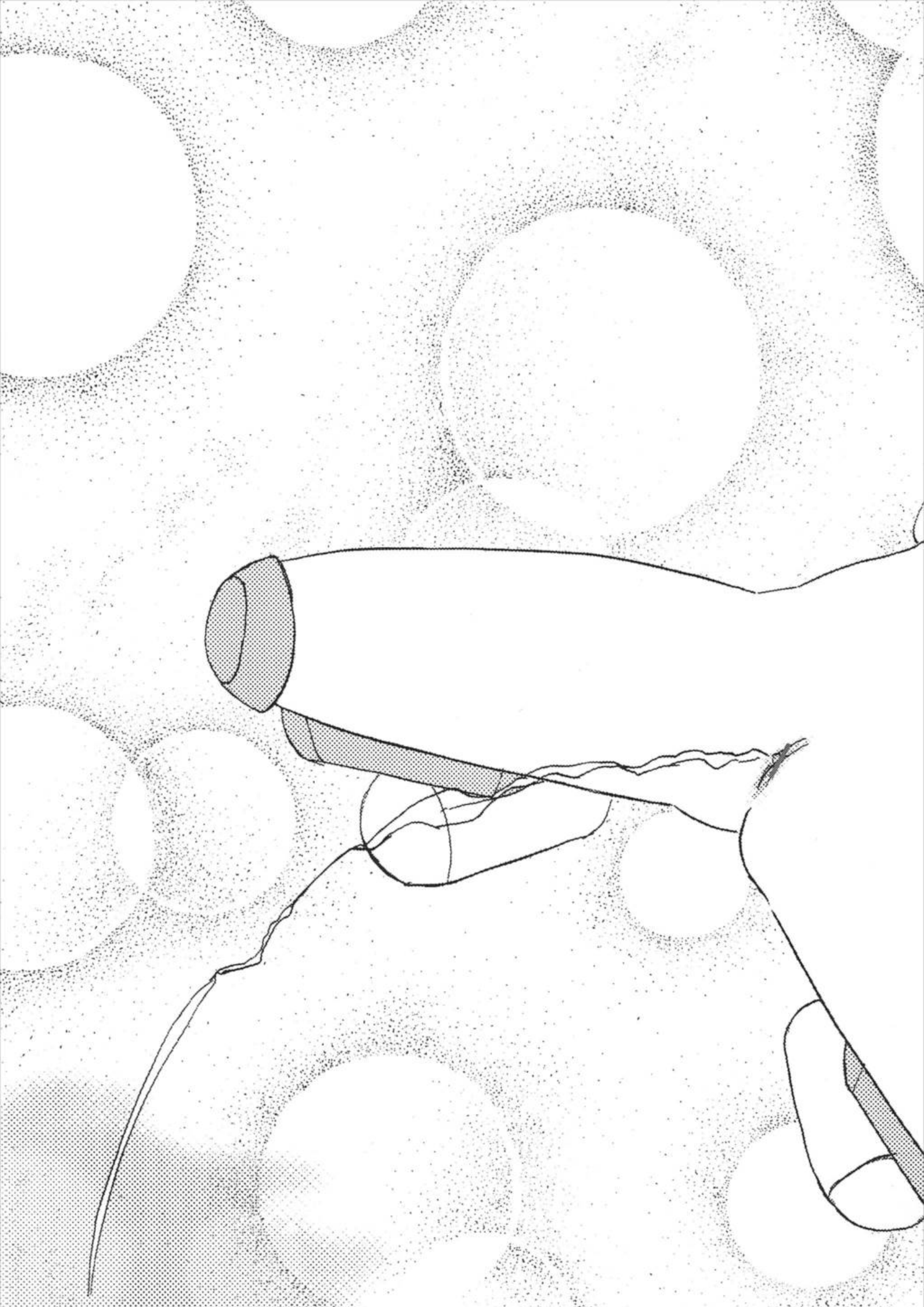
はな：「うわああああつ！」

頭からいきおいよく小水をぶちかけられるハナ

そのまま荒い吐息でぐつたりのかれん

びしよびしよになつてポカーン顔のハナ





かちやつとドアのカギを閉める音 その音に気づくか
れん

男優：「いやあ、いいものを見せてもらった」

男優がビデオカメラをまわしながら入ってくる。そしてぐったりとなったかれんにちかづきその顔をアップで取り始める。

かれん：「いいいやあ！」

それに気づいたかれんが狂ったように叫ぶ

かれん：「とめてっ！止めてくださいっ 何撮

ってるんですか！」



済みだぜ」

かれん：「そ そんな」

がつくりとうなだれるかれん

はな：「エンゼルボウツ！」

シユルシユルツ・

かけ声とともに1本紐が男優の手からビデオカメラ
を取り上げる

はな：「はあつはつはつはつ」

仁王立ちのハナ

そのままビデオカメラを手繰り寄せキャッチしようとするが、勢いよく飛んできたそれをみて思わず身をかわしてしまふハナ。

はな：「うわっ！」

ガシャアツ、ハデな音とともに碎け散るカメラ

男優：「うおおおっ！」

はな：「ああつ！ごめん……」

男優：「ごめんじゃねえ！」

男優はそう言ううとハナの髪の毛をぐいっつとつかんでひっぱる。

ハナ：「きやあああつ！」

男優：「まあいい」

そのまま抱え込みハナを動けなくしてしまふ男優、そして予備の手錠をハナにかける。

ハナ：「あうっ！」

男優：「ガキひとり出てきたってそんなにさせること
はないよな……」

男優はそう言ううとハナを地面に叩きつける。

ハナ：「きやあああつ」

男優：「時間はたつぷりあるしな。」

そう言ううと男優はゆっくりとかれんに近寄ってくる。

かれん：「ハナちゃん！」

男優：「お友達より自分の心配したらどうなのよ！」

そう言ううと男優はかれんの顎に手をかけ無理矢理男

かれん：「ううっ！」

かれんの頬を悔し涙が伝う。

おんぷ：「……そこで、なにしてるの！」

控え室の入り口で怖い顔でたっているおんぷ。

男優：「くそっ！何でドアが……」

おんぷ：「……あつ……」

捨て台詞を残してすごい勢いでおんぷをおしのけ部屋
から出て行く男優。

かれん：「おんぷちゃん……」

はな：「お、おんぷう……」

おんぷ：「どうしたの二人とも……まって今助けるわ……」

おんぷはそう言いながら、壊れたビデオカメラを拾い
上げ中からテープを取り出すとスカートの中にしま
う。

かれん：「え？おんぷちゃんそのテープは……」

おんぷは次にハナを助け起こす

はな：「おんぷう……」

泣き顔に鼻水まで垂らしているハナ。

おんぷは持っていたカギでハナの手錠を開ける。

かれん：「えっ？おんぷちゃんそれどこから……？」

そしてかれんのほうに近づいてくるおんぷ。

おんぷ：「大丈夫かれんちゃん……」

おんぷはかれんを抱え起こし抱き寄せる。

かれん：「ええ……大丈夫よ……それよりおんぷちゃんさつ
きのビデオテープ……」

しかしおんぷはかれんと目をあわさず、かわりにそつと
耳元で囁く。

おんぷ：「かれんちゃん……やーらしつ……」

かれん：「えっ？……ええっ……！」

つづく

ここまで、お付き合いいただきありがとうございました。
ハナづくしということで、おんぷがあまりいないのが、ちょっと
さびしいですけど、とりあえず、今回はこうなりました。
夏コミから、冬コミにかけての短い期間での作成でしたので、
コマンダーハナとコマンダーホワイトの話は当初、漫画ですすめて
きたものを、製作期間がないことから、小説形式となりました。

おジャ魔女は終わるということは、どれみたちが6年になる
どがんが始まってから、すでにわがっていたこと（ムックで
プロデューサーが言っていましたから）で、終わるなら別キャラで、
とが、卒業後とがでなく、後日談は、人それぞれの思いの中に
育ててもらって、すっぱり終わったほうが良いと思っていました。

でも、いざ、直面しはじめると、なんか、やっぱり、さみしい
ですね、せつかく、同人でも、
まとまりがあったジャンル
なんですから。

いつもながらですが、
メインキャラ以外で、
もっとも好きな
和田みんと。
もう一回くらい
漫画を描きたいな。



いい方法は、見つかりませんが、
思い出にしがみついたらばかりもいきません。
また、前を向いて歩いていかないと思っています。

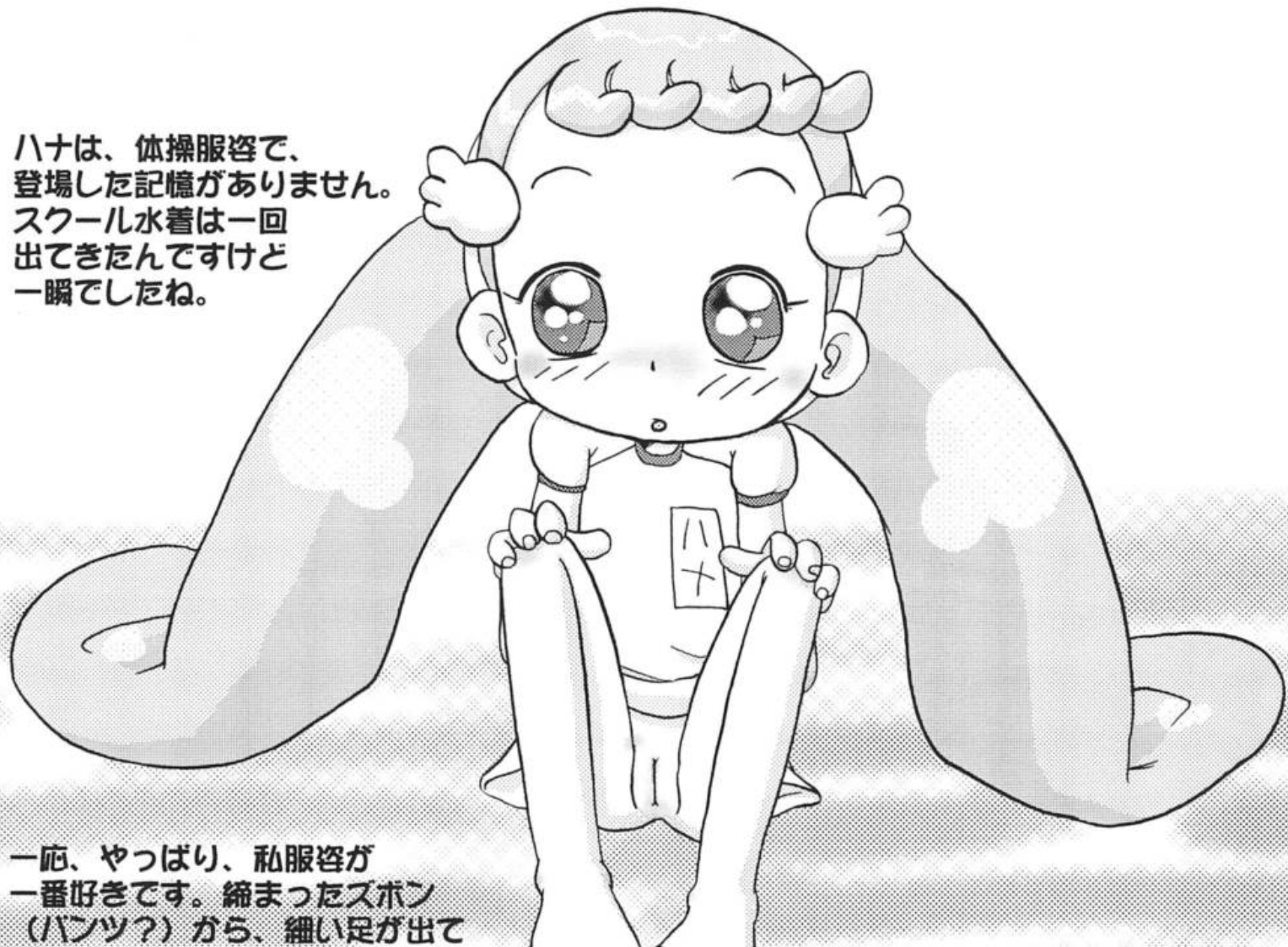
まあ、ぶに萌えはもう染み付いてしまってやめられませんので、
また、別な作品にも目を向けていこうと思っています。

ホームページをやってまして、一応、1週間に一度、何らかの
更新をしていってます。とくに、雑記画（ラフイラスト）をアップ
してますので、次のこととが、載せていくつもりですので、
もし宜しければ、除いていってやってください。
（アドレスは、おくづけにて）

では、今後とも、ずうごく商會をよろしくおねがいいたします。

ハナは、体操服姿で、
登場した記憶がありません。
スクール水着は一回
出てきたんですけど
一瞬でしたね。

一応、やっぱり、私服姿が
一番好きです。縮まったズボン
（パンツ?）から、細い足が出て





ありがとうございました

和田みんとて締めです。うちのマスコット
キャラにしたいと思っておりますが、
ずうごく商会本来のオリジナルキャラの
あいりんとりつとのお話をそろそろ、
はじめないとですね。

おくづけ

発行日 2002年12月29日

発行元 おうごく商会

連絡先 〒271-0077

千葉県松戸市根本9-3

高城方 天野いほん

メールアドレス tribbona@cyborg.ne.jp

おうごくweb

<http://www.cyborg.ne.jp/~tribbona/>

MIX RIBBON 9



ZUUKOKU SHOUKAI
presents
FOR ADULT
ONLY